



国際会長

2020-2021年度主題

Jacob Kristensen (DK)

「価値観・エクステンション・リーダーシップ」

“Values, Extension and Leadership”

アジア太平洋地域会長 David Lua (SG)

「変化をもたらそう」 “Make a Different”

東日本区理事

板村哲也 (東京武蔵野多摩)

「変化をたのしもう」 “Let's enjoy Changes”

クラブ会長

鈴木 茂

「相手の立場に立って考え、行動しよう！」

スローガン：「思いやりのあるクラブ運営」

2019-2020 クラブ役員

会長	鈴木 茂
副会長	辻 剛
書記	今城 高之
会計	鈴木 恭子

今月の聖句

「死者の中から復活させられたキリストはもはや死ぬことがない、と知っています。死は、もはやキリストを支配しません」

ローマ6：9

《巻頭メッセージ》

字に書くということ

辻 孝子

コロナ禍の中、自分の部屋を整理していましたが、沢山の手紙やカードが出てきました。私が病気や大きな手術をした時にいただいたお手紙やカードには、労りや励ましのお言葉の数々、字体や文章からその方のお人柄が偲ばれるものばかりです。どれも捨てがたく全部取って置くことにしました。

又、誕生日や母の日に家族から送られたカードも沢山出てきました。主人からのカードは、昔も今も「愛するターへ」か「愛するママへ」から始まります。でも主人が口に出して「愛してるよ、きれいだよ」なんて言ってくれなくなって何年、いや何十年になるのでしょうか。勿論、こんなお婆さんにそんな言葉言うほうも言われたほうも気持ち悪いですよね。でも字に書いてあると気持ち悪くもなく、すんなり入ってきます。主人と私は青山学院で中・高同級生ですが、主人からは、慶大卒業後ハワイ大学に留学した2年間に沢山のラブレターが送られてきたことを思い出します。若かった私は将来結婚するとは思っていなかったので大変迷惑だったのを覚えています。でも結果数年後結婚したので、そのラブレターが後押ししたのかも知れません。その沢山のラブレターは箱に入れて持っていたのですが、何度かの引っ越しで無くなってしまいました。今あれば二人で読んで笑って若い頃を思い出せたのに残念です。

一方、娘からは最近夫婦揃って「もう忘れたの？」などと怒られてばかりですが、昔は可愛いものでした。カードに「お手伝いノート」が添えてあって中身は「お掃除」「皿洗い」「肩たたき」など。でも何故か使っていないのです。気持ちだけで十分嬉しかったのだと思います。又、「お給料沢山もらうようになったら、ママにダイヤモンド買ってあげるね」などというのがあります。(今だに買って貰ってないですが。)どれも読んでいと楽しいです。

最近は何んでも電話やメールで済ませてしまっていますが、手紙やカードは良いものです。そういう本人も長いこと手紙を書いていません。これを期にこれからは手紙を書こうかなと思う今日この頃です。

(完)



4月本例会

1日時 4月23日(金) 17:00～

2場所 かけはし都筑

(Zoom併用)

3司会:岡田美和 受付:福島佐世子

～プログラム～

- 1.開会点鐘 会長
  - 2.ワイズソング・信条唱和
  - 3.今月の聖句・祈祷 相賀牧師
  - 4.ゲスト・ビジター紹介
  - 5.会長挨拶 会長
  - 6.卓話 テーマ：“Y’sly” (ワイズリー) 権藤徳彦さん (東京町田コスモスC)
  - 7.協議・報告事項 会長
  - 8.今後の行事予定確認
  - 9.活動報告
  - 10.YMCA報告 鴨下北Y館長
  - 11.Happy Birthday 鈴木恭子さん (4/9) 福島佐世子さん (4/17)
  - 12.スマイル・アピール
  - 13.閉会点鐘 会長
- ※懇親会食会は休会

《3月度本例会報告》

今城宏子 記

日時・場所：2021年3月26日（金）17:00~19:00  
@かけはし都筑

出席：相賀、今城T・H、岡田、鴨下、胡麻尻、坂口、  
鈴木S、辻Ts・Ta、林S、福島、横田  
(ZOOM：鈴木K、杉本)  
ビジター：吉原訓さん（横浜とつか）  
ZOOM：大久保知宏さん（宇都宮）

司会：鴨下純久、受付・報告：今城宏子

- 会長による開会点鐘の後、全員でワイズソング・ワイズの信条を唱和。
- 相賀チャプレンによって今月の聖句の朗読と祈禱。
- 会長から卓話者の吉原訓ワイズとZOOM関連でお世話頂いた区ITアドバイザー大久保知宏ワイズが紹介された。
- 卓話「横浜市議会裏話」と題して、元横浜市議会議員を6期（最後は市議会議長）務められた吉原訓ワイズによる卓話。概要以下；
  - ・議員になられたきっかけ 「地盤、看板、カバン」について
  - ・30数年前と今との政治の変化
  - ・後援会や選挙にまつわるお金の話
  - ・歴代市長にかかわる裏話
  - ・市議会での活躍ぶりなど、一市民にはなかなか知り得ないことを多く伺った。最後には、投票率が低い日本、TaxPayerとして国の行方を注視すべきではないか、間違った方向にいかないよう 願うとして結ばれた。所要のため、その後ご退席。

●協議事項

- ⇒善意銀行補助金によるクラブパソコン購入の件：林さんのお世話で購入し、現在都筑教会に保管。YouTubeなどに使用可。
- ⇒クラブ創立15周年記念プリテン発行の件：6月号に全員からの寄稿を掲載予定。
- ⇒都筑区社協担当委員選任の件：休会される岡崎さんの後任として福島さんに依頼。検討中。
- ⇒代議員会に提出すべき事案があるか：特に無し。

●今後の行事予定

- 4/13（火）17:00：4月事務例会@夢カフェ
- 4/17（土）14:00：第3回部評議会@横浜YMCA
- 4/23（金）17:00：4月本例会@かけはし都筑  
卓話：権藤徳彦さん（東京町田コスモス）

- 5/11（火）17:00:5月事務例会@田園都筑教会
- 5/28（金）17:00：5月本例会クラブ設立15周年記念例会@かけはし都筑  
卓話：田口努さん（日本YMCA同盟総主事）  
写真で綴るクラブの歴史（約15分間）担当：林さん  
記念誌については4月事務例会で相談。

●活動報告

- 1)東日本区：3/6 次期会長、部役員研修会。（辻剛さん報告）
  - ・理事方針、主題とスローガン、重要課題等が示された。ZOOM参加の次期理事、大久保さんからも説明が加えられた。
- 2)湘南・沖縄部：上記研修会にて部長方針（主題と活動方針、重要目標等）が示された。
- 3)つづきクラブ：部のCS金として3万円の入金。山元町の2施設へのマスク作成および送付、クリスマスカード送付等に使用。
- 4)3.11にお送りした寄せ書きには2施設から御礼メールが届いている。

●YMCA報告：春のプログラム。キャンプはできない状況。ミャンマーYMCAへの援助の呼びかけがされた。

●HAPPY BIRTHDAY：

- 相賀チャプレン（3/22）、辻孝子さん（3/31）スマイルは次回に延期。アピールは「ひろしのぼっちキャンプ」富士山YMCAで撮影。
- 会長による閉会点鐘をもって久々の集合しての本例会を終了した。恒例の懇談会食会は休会。（以上）



(3月のデータ)



例会出席	17名	在籍会員数	18名	各種記録	3月実績	年度累計
メンバー	15名	月間出席者数	15名	スマイル	0円	40,090円
ビジター	2名	メ-キャッ <sup>o</sup>	2名	-	-	-
ゲスト	0名	月間出席率	94%	-	-	-

《トピックス》 震災10周年を機に、かねてより私たちが関わりを保って来た宮城県山元町の「つばめの杜保育所」と特別養護老人ホーム「みやま荘」にクラブより寄せ書きを送りました。2つの施設よりお礼状が届きましたのでご披露いたします。(辻 剛)

辻 剛 様

ご無沙汰しております。  
いつもいつも山元町のこと、そして保育所のことを気にかけていただき、とてもうれしく思っています。  
震災から10年、辺りの風景は大分変わりましたが、気持ちの中はなかなか変わることができていないことを実感した10年目でした。  
地震がある度に「津波は？」と一番に考え、テレビをつけて情報を確認していたり、先日の3月11日、2時46分に防災無線からサイレンが鳴り、みんなで黙とうをした時には、やはり涙が出ました。  
いただいた寄せ書きをプリントアウトして、職員で読ませていただきました。本当に温かいお言葉がとてもうれしく思いました。ありがとうございました。  
今後とも末永くお付き合いいただければと思っています。  
よろしく願っています。  
温かな寄せ書き、ありがとうございました。

つばめの杜保育所 一同

辻 剛 様

おはようございます。御礼の連絡が遅くなり申し訳ありませんでした。クラブの皆様から心温まるメッセージをいただきありがとうございます。静和会では特別に何かを行なったりはしませんでした。当日、静和会の慰霊碑へ行って、亡くなられた方々へ10年の報告とご冥福を祈り、その後、山元町の慰霊碑へ行き同じように手を合わせて参りました。  
施設では地震発生時刻に合わせて、利用者、職員全員で黙とうをしました。  
寄せ書きの写真を見て、北島会長が写っており懐かしもあり、10年の間にいろいろあったな〜とあらためて感じました。クラブの皆様にはこの10年間本当にお世話になりました。  
感謝の気持ちしかありません。  
これからも引き続きよろしくお願いいたします。  
コロナが一日も早く終息し、また以前のようにお会いできる日を心待ちにしております。  
辻様をはじめクラブの皆様が活躍されている姿は、いつも送って頂いている  
広報誌で拝見させていただいております。お身体には十分注意してクラブの活動を頑張ってください。皆様によろしくお伝えいただければと思います。

みやま荘 一同

## 《会長のひと言》

“Change!2022” とワイズのジレンマ

会長 鈴木 茂

東日本区では目下、“Change!2022”の会員増強運動をワイズの最重要課題として、全クラブを挙げて取り組んでいます。当クラブでも、事務例会等で入会勧誘候補者リストを持ち寄って勧誘対策を話し合い、何とか会員を増やそうと努めています。

さて新規会員増強の王道は、例会と奉仕活動を重視した魅力あるクラブ作りだと思います。そのためには、私たちが閉鎖的な仲良しクラブではなく、開かれた仲間になることが肝要だと思います。つまり会員同士がお互いに思いやり、尊重し合い、仮に相手に何かいやなことがあっても切り捨てたり差別しないことが大切だと思います。聖書が語る「隣人を愛する」という言葉は端的に言えば相手を捨てない、無視しないことを意味すると教えられたことがあります。イエスが私たちに「隣人を愛しなさい」と言われる時、その人を隣人でないとして無視したり、切り捨てることは私たちに許されていないわけです。

ワイズの基本理念は国際憲法や東日本区定款にも謳われているように、イエスの教えの実践であります。そのイエスの教えこそ「隣人を愛する」ことであります。そこで、“Change!2022”の会員増強運動に当たり、「隣人を愛する」ことをクラブの内外で実践することの大切さを改めて確認したいと思います。

とは言うものの、ワイズはあくまでも任意の親睦団体であり、自主的なボランティア団体であります。辞めたければ何時でも辞めることもできます。七面倒くさいことを言われてまで、ワイズに留まる理由があるのかと思いたくもなりません。大きなジレンマがあります。しかしそれ故にこそ、世のため、人のために求められる奉仕活動を個人としてではなく、YMCAと協働するなどグループで行なう、というワイズ本来の意義を再確認したいと思います。

2021.4.3 以上

## 《横浜つづきクラブ5月例会のご案内》

当クラブでは、5月で創立15周年を迎えることから、5月28日（金）の例会を15周年記念例会として行います。本来であれば、ワイズの皆さん、地域のYMCAの方々にもお声をかけてお集まりいただき、記念礼拝、記念行事を執り行うところではありますが、このコロナ禍の中ではそれも叶わず、メンバーのみが集まり細やかな記念のプログラムを執り行う予定です。関係の皆様にはZOOMでご参加いただけるよう手配いたし、改めてご案内申し上げます。

当日は、日本YMCA同盟総主事（元横浜YMCA総主事）田口努さんにお越しいただき、「コロナ禍のYMCA～1年の振り返りとこれから」と題して記念講演を行っていただく予定です。どうか皆様奮って当クラブの15周年記念例会にご参加いただけますようご案内いたします。

横浜ワイズメン&ウィメンズクラブ クラブメンバー一同



## 《4月度事務例会報告》

書記 今城 高之 記

昨年来コロナ感染対策の一環として、毎月第2火曜日に開催する事務例会は、対面しない「誌上会議」として続けてきましたが、4月は、久しぶりに対面による例会を開催しました。

日時 4月13日（火）17:00～18:30

場所 夢Café（NPO法人みんなの家運営）

出席者 今城T、岡田、胡麻尻、鈴木K・S、辻Ts、林、福島

## 1) 開会点鐘と会長挨拶

久しぶりの対面による会議が持てたことへの感謝が述べられ、今期も残すところ2.5か月となったことから、そろそろまとめに入りたいとの希望が述べられた。

## 2) 協議事項

## ①クラブ創立15周年記念例会について

- ・クラブメンバーは原則会場のかけはし都筑に集うが外部関係者にはZOOM配信をして参加して頂く。
- ・記念例会開催を伝えるチラシを作成し関係者に配布する。
- ・卓話は日本YMCA同盟総主事の田口努さんに依頼済み。その他、写真で綴る15年史（1年1分程度）を作成し上映する。（担当林さん）
- ・記念品等は特に配布しない。

## ②記念誌の発行

- ・クラブブリン6月号を記念号として、メンバーの投稿（顔写真付き）や15年の年譜などを掲載する。
- ・10周年以降のブリンの合本を3部作成する。

## 3) 今後の行事予定

- ①第10回You & I コンサートは、予約していた会場が

コロナワクチン接種会場となり使用できなくなった。会場を替えての実施の是非について議論した結果、来年度中（2022年6月末まで）は開催を控えるべきとの合意に達したため、関係各団体等にも連絡して周知を図る。

②6月の本例会の卓話者としてロバート・エスキルドセン氏（ロブさん）をお願いして了承されたことが会長より報告された。

③例年納涼会を併催する8月本例会は、コロナ禍が以前継続している可能性大と判断されることから休会とする。

④7月の本例会は、会場の都合により15:00開会とする。（オリンピック開会日のため閉館時間が早まる）

⑤10月以降の会場予約は林さんが担当する。

## 4) 活動報告

Change! 2022（会員増強）の取り組みとして、区のポータルサイトを活用して各クラブの活躍ぶりを紹介するコーナーを作成し写真などを掲載する。

## 5) アピール等

部のエクステンション委員会では、辻委員長が女性会員の積極的勧誘を推奨している。ジェンダー問題との絡みで様々な意見があるが、女性会員が平均20%前後という現実に鑑みて推進したいと考えているとのアピールがあった。

辻ワイズより、区役員会で、来年度よりハンドブック・ロースターの印刷を取りやめることが決まったとの報告があった。何れも形を変えて区のポータルサイトに掲載される。

## 北Y便利

横浜北YMCA健康教育部 主任 関口 努

横浜北YMCAでは、新型コロナウイルスの影響もあり2020年度に予定しておりましたバザーやチャリティーイベントの多くを実施することができず、募金目標に到達することが難しい状況にありました。そこで2月を横浜北YMCAチャリティー月間とし、220,000円の募金目標を掲げ「世界の人々と共に生きる」をテーマに会員の方々に募金を呼びかけました。2月はピンクシャツデーにちなみ、募金封筒のデザインをピンクのTシャツ型とし、66,500円の募金を預かることができました。しかし、募金目標には程遠く、3月も募金期間を延長することとしました。募金封筒の配布や子どもたちによる街頭募金の実施、コストコ様よりご提供いただいたクイックタオルの販売などを行い、最終的に258,974円の募金をお預かりしました。そして、ロビーには大きなピンクシャツを完成させることができました。街頭募金の呼びかけ

では、募金をしていただいた多くの方々から「ありがとう」「がんばって」とあたたかい声を掛けられ、子どもたちにも励みになったことと思います。今回、多くの方々に協力いただき、募金目標を達成できたことを感謝してご報告いたします。

